



絵唐津菓子器



登り窯



フィレンツェ(作品)



焼酎杯



マグカップ



窯印



大橋 裕
Yutaka Ohashi

1944年4月29日生まれ。唐津焼創始期の岸岳皿屋の窯跡を訪ね、岸岳系の伝統を活かしたく、皿屋窯の近辺に昔ながらの登り窯を開窯。

- 駐車場 (7~8台)
- 作業風景見学
- 体験教室
- 要連絡

窯印・作家印▶

大杉皿屋窯

オオ
スギ
サラ
ヤ
ガマ



思うようにいかない面白さの追求。

唐津焼創始期の岸岳皿屋の窯跡を訪ね、岸岳系の伝統を活かしたいと、昔ながらの登り窯を開窯。「唐津焼の魅力は、素朴さ・力強さ」と話す大橋さん。「先が見えているものより、思うようにいかない面白さの追求」が唐津焼のモットーだ。

最近では、唐津焼の基本を活かしながらも、現代的な感性を取り入れ、唐津焼というカテゴリーにとらわれない自由な発想で作陶に取組む。今後は外国への出品も視野に、新たなステージに挑戦したいと考えている。ひとつひとつを大事にすることがものづくり。失敗するとわかつていても、大橋さんの作陶は終わらない。

